



防災教育だより

中央市立三村小学校
防災教育だより NO. 3
平成 29 年 11 月 8 日 (水)
文責 防災担当 高野利恵

保護者の皆様も一緒に シェイクアウト訓練

秋も深まり、過ごしやすい時期になりました。子どもたちはもみじコンサートを終え、ひと回りもふた回りも成長し、落ち着いて学校生活を送っています。

10月13日(金)には、学校開放日があり、保護者の皆様もいる中でシェイクアウト訓練を行いました。子どもたちは定期的に訓練をしています。保護者の皆様は学校での避難訓練は初めてだったかと思います。緊急地震速報の音や地震の揺れの音などを聞いて、避難行動をとっていただきましたが、いかがでしたでしょうか？市からも防災無線を使ったシェイクアウト訓練が定期的に行われています。防災への意識を高めるためにも、普段から市の防災無線や放送にも耳を傾けてみてください。



訓練放送を聞き、保護者の皆様にも身を低くしていただき、子どもたちと一緒に一次避難の行動をとってもらいました。身を低くするときには…

☆動くもの

☆たおれるもの

☆おちるもの

が周囲にあるかどうか、考えて行動することが大切です。

防災に関する授業への取り組み

避難訓練だけでなく、各学年では防災に関する意識を高めるために、授業での取り組みについて研究をしています。各学年の発達段階に応じて、自分の身を守るための行動に関する「自助」やともに助け合おうとする「共助」の観点から指導をしています。

6年生は、避難の時に何が必要か、何を持って行ったらよいか考え、グループで話し合う時間をとりました。



防災に関する今後の予定

いよいよ本事業もまとめの段階に入っています。11月中には、職員にも子どもたちにも日時を知らせない形での避難訓練を行う予定です。地震はいつ来るかわかりません。職員自身も突発的な状況に対応できるような力をつけるために、訓練を行っていきます。